



発行 党員会
日本共産党
春日部市中央
春日部市
7-10-9
電話 736-9933
FAX 736-9991

12月議会閉会

市長給料50%カット

議員定数2名削減 32名↓30名

21日(火)、12月定例市議会が討論・採決をおこない閉会しました。市長提案の議案25件はすべて可決されました。

日本共産党は、16議案に賛成し、職員の期末手当削減など9件に反対しました。

市長の給料1年間50%カットに付帯決議

岩谷市長は、選挙で公約した「給料50%カットしてコロナ対策に充てる」ために、「新型コロナウイルスの中で市長として市民の命と暮らしを守る決意を示すために給料を1年間

50%削減する」条例を提出し可決されました。(年間84万5260円削減)

公約には期間が明記されていなかったため、「①市民に1年間になった理由を知らせる、②ウイズコロナの生活様式が構築、③医療提供体制が安定、④経済がコロナ前に戻る、⑤来年12月議会に延長するか否かの判断を報告する」の付帯決議が可決されました。

日本共産党は「コロナ対策として市長の給料をカットして充てる公約は正しくない。予算をしっかりと確保して対

策すべき。しかし、公約は市民への約束であり守るべきもの。1年後に延長するか判断するとの答弁なので賛成する」と討論しました。

議員定数を減らせば市民の声が届きにくくなる

日本共産党は「8年前、4年前には、現在の32名が適当との結論が出され、状況は何

も変わっていない。春日部市は県内40市中8番目に議員一人当たりの人口が多く、定数が多いとは言えない。削減すれば市民の声が反映されにくくなり、執行部へのチェック機能が低下する」と指摘して反対しました。

市議会議員選挙は来年4月10日告示、17日投票で行われます。

議案	意見書等									
	憲法9条擁護	75歳以上の医療費窓口2割負担撤回	辺野古新基地建設中止	石炭火力の廃止	政党助成金制度の廃止	市長給料50%カット付帯決議	議員定数2名削減	子育て世帯10万円一括給付	職員の期末手当0・15月削減	市長給料50%カット
● 反対・否決・不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○ 賛成・可決・採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
◎ 提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
● 日本共産党(6)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○ 新政の会(8)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
◎ ※前進かすかべ(6)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○ 公明党(6)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
● 無所属イウ(1)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
● 無所属イカ(1)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○ ☆無所属(1)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
結果	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

今尾やすのり議員一般質問



雨水貯留施設を早期に検討と答弁
障害者入所施設建設は市の責務と主張

10日、今尾やすのり議員は、①入所を希望する障害者に選ばれるまちに②市独自の豪雨対策の策定・実施とは、について一般質問を行いました。

誰ひとり

取り残さない

第2次春日部市総合振興計画では、まちの将来像に「誰からも選ばれる、住んで良かった、住み続けたいと思われまちづくりを進める」としています。

また、春日部市SDGs未来都市計画では、「だれひとり取り残さない」の理念で、市は先導役・率先した行動をしていくと定めています。

国の責任重大だが市の責務果たせ

今尾議員は、「こうした方針・理念からすれば、障害者入所施設を希望する人が、市内で暮らせないというのは矛盾しているのではないか」と質しました。

福祉部長は、「第4次障害者計画の中でも入所の考えが示されているが、国は入所から地域へ6%の移行をさせる方針です。市の入

所者数193人に当てはめると、約12人となり、今計画でもそのような目標を定めている」と答えました。

障害者入所施設建設の市のイニシアブについて質すと、「国が地域移行の方針であり、市としてはイニシアブは難しい。法人から相談があれば丁寧に対応していく」と答えました。

岩谷市長に考えを質すと、「障害者入所施設は有効と考えるが、国の方針に苦慮している。相談があれば国の補助が活用できるような働きかけ」と答えました。

今尾議員は、「地方自治体の責務は住民福祉の増進であり、市が当事者の声を聞きながらどこにハードルがあるのかを明らかにし、市としても最大限の支援をして入所施設建設に取り組みべき」と強く求めました。

豪雨対策は40年の市民の願い

浸水・冠水被害地域の方は、40年間も不安を感じながら対策を願っています。

今尾議員は、「これまで水を貯めおくところを市内の被害地域につくることを提案してきた。岩谷市長は公約で100ミリ安心プランだけでなく、200ミリにも対応できる市独自の豪雨対策の策定・実施とピラにあるが、どのように考え、スケジュールも含めていつまでに具体化をするのか」と問いました。

市長は、「100ミリ安心プランが令和7年の完了予定なので、まずは着実に実施していく。その後は県と連携を密にし、雨水貯留施設についても早期に検討して取り組んでいきたい」と答えました。

市立病院 Tel 735-1261 (土・日・祝の昼間と夜間毎日) 内・外 小児救急電話相談 #8000

12/26(日) 大川医院 (内科系) 備後西3-1-5 ☎734-3121 田村クリニック (小児科系)

西金野井291-163 ☎745-1622 みやざわ耳鼻咽喉科 (外科系) 中央1-52-8 ☎745-8733 12/

1/2(日) 春日部中央総合病院 (内科系) 緑町5-9-4 ☎736-1221 ゆりのき医院 (小児科系)

谷原1-16-20 ☎752-3535 ようこ皮フ科 (外科系) 大沼2-62-24 ☎612-3555